

# 能岳～八重山

山行日：9月13日（日）曇り

記：イガ

コース：上野原8:10ー新井8:35…むじな沢登山口①8:47…乗越9:00/05…能岳9:34/44…虎丸山分岐下道祖神9:53…八重山10:09…展望台10:30/11:11…上野原中学⑤11:40…上野原12:30  
\*丸数字：駅前配布概念図登山口番号

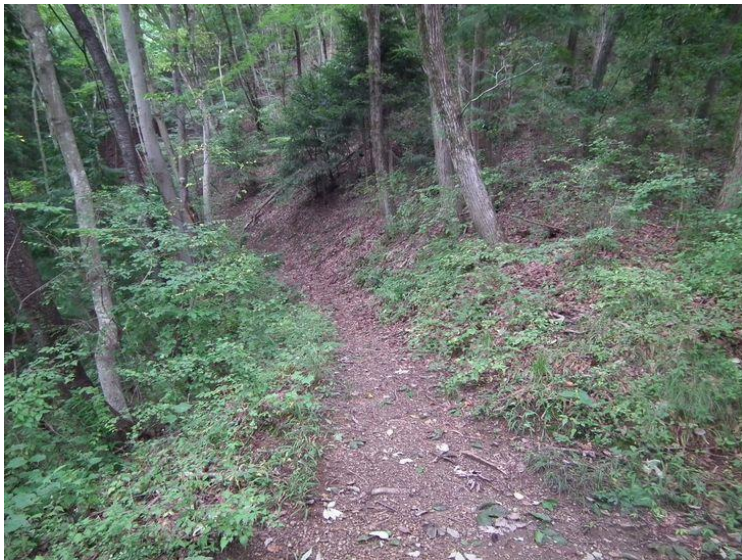


風向集落  
御神輿の手  
入れをする  
若者たち



新井バス停  
から20分  
ほど歩いた  
ムジナ沢先  
の登山口①  
を上る。

尾根乗越  
から南へ、  
小さなピ  
ークを巻  
くように  
して能岳  
へ



能岳 標高542m



フサヒメホウキダケ



左：虎丸山

右：中間の連なりは、尾続山、実成山、要害山、中央薄緑の地は登下集落です。右奥は権現山から雨降山です。



タマゴダケ（食用）



上野原の街と丹沢山塊

この日の天気予報では午後から雨とか、少し標高のある山は雲に覆われご覧の通りです。富士の姿は当然見えません。



能岳の三等三角点



左：能岳巻道から虎丸山へ向かう道をわずかに行くと、右手の尾根上に安置されている石仏（馬頭観音）、享保年間に祀られたということだが、林の中に埋もれていたものを最近発見したという。（上野原駅前にてバスの案内しているオジサンの話）微笑んでいるようにみえる。



馬頭観音近くにある夫婦岩！  
以前立札は無かったように記憶しているが、馬頭観音発見に合わせて作られたように思う。





「八重山」は、昭和の初めに、上野原で生まれ育ち、上野原に大変貢献した水越八重さんにちなんで命名されたという。

東京ドーム7.5個分の山を「ふるさとや子供たちのために役立ててほしい」との思いで贈られたそうです。

山頂には立派な東屋とベンチが備えられ憩いの場となっている。

山頂からは丹沢山塊、道志山塊、富士山、三つ峠、権現山の台展望が得られます。

春の花の咲く季節はおすすめてです。



左：能岳～八重山尾根上にある道祖神



右：上野原中学登山口にて